

さらなる友好関係の構築を願って

～ 広野町と小野町の地域間交流に関する協定を締結 ～

11月28日、広野町と小野町は、地域間交流に関する協定を締結しました。締結式は小野町役場で行われ、広野町からは遠藤町長、黒田議会議員、北郷議会副議長、本多副町長らが出席し、小野町からは大和田町長、村上議会議員、吉田議会副議長、阿部副町長らが出席しました。また、御代相双地方振興局長と松崎県中地方振興局長も同席し、両町長、議会議長が協定書に署名しました。



協定締結式に臨んだ関係者

広野町と小野町は、東日本大震災の際に広野町役場機能を小野町町民体育館に置かせていただいたことを契機に、災害時相互応援協定を締結するなどの交流を図っています。今後さらなる友好関係を構築し地域振興を図ることを目的として、地域間交流に関する協定を締結しました。今後は、教育、文化、産業、経済、観光などの様々な面で交流していきます。



6号国道の渋滞緩和が期待される浜街道

この道路を活用した町づくりに期待 ～ 県道広野小高線（広野工区）が開通 ～

12月7日、東日本大震災の津波で被災し、県が防災緑地などと併せて再整備していた県道広野小高線（通称・浜街道）のうち、広野駅東側の下北迫北釜く上浅見川桜田までの約1.7km区間が開通しました。浜街道は、6号国道の代替路線

となるもので、交通渋滞の緩和や、所要時間短縮による地域間の連携強化、地域活性化、緊急輸送路ネットワークの強化が図られることと併せて、浜通りの観光振興にも寄与することが期待されています。

道路脇に車を止め、景色を眺めていた上浅見川長畑の高木さんに浜街道の感想を伺うと、「今日は午前10時の開通に合わせて浜街道を走って見た。広野町民の感覚として、このように海側から山側の景色を一望するということは、船にでも乗らなければできないことだった。また、海も一望できるので、ここから眺める日の出はさぞかし綺麗なことだろう。本当に震災前には考えられないことだ。この景色を見ることにより、広野町に住んでみたいと思う人さえいることだろう。この素晴らしい道路を活用した今後の町づくりに大いに期待したい。」と感慨深げに語られました。



高木 親 男さん

復興・再生が進む広野町内（平成28年12月27日撮影）

～ 写真で見る町の復興・再生の様子 ～

広野町復興事業進捗状況一覧表

（平成28年12月14日現在）

番号	事業名	事業概要	27年度末状況	進捗率(%)
①	広野駅東側開発整備事業(第1期)	造成工 64,212㎡ 配水管布設工 長さ 1,410.8m 污水管布設 長さ 1,491.7m	造成工 64,212㎡ 配水管布設工 長さ 1,410.8m 污水管布設 長さ 1,491.7m	100
②	広野駅東側開発整備事業(第2期)	開発面積 6.90ha	未着手	0
③	町道本町～宮田線	長さ 850.6m、 幅 4.0 (5.0) m	長さ 700m	56.0
④	町道久保田1号線	長さ 501.0m、 幅 5.5 (9.0) m	長さ 501.0m (こ道橋 長さ 27.8m)	71.0
⑤	町道浜田線	長さ 183.5m、 幅 4.0 (5.0) m	未着手	0
⑥	広野駅自由通路	長さ 38.4m、 幅 3.0m	長さ 38.4m、 幅 3.0m	65.0
⑦	町道下浅見川線	①長さ 416.7m、 ②長さ 227.5m、 幅 5.5 (8.75) m ③橋梁 長さ 49.4m	①長さ 416.7m、 ②長さ 227.5m、 幅 5.5 (8.75) m ③橋梁 長さ 49.4m	70.0
⑧	町道広長～久保田線	長さ 1015m、 幅 5.5 (9.0) m	長さ 397.2m	39.1
⑨	町道折返～宮田線	長さ 199.8m、 幅 5.5 (9.0) m、 長さ 179.3m、 幅 5.5 (7.0) m	長さ 199.8m、 幅 5.5 (9.0) m、 長さ 179.3m、 幅 5.5 (7.0) m	78.0
⑩	町道広長～川原田線	長さ 180m、 幅 4.0 (7.5) m	長さ 180m	100
⑪	町道久保～川原田線	長さ 637.5m、 幅 4.0 (5.0) m	長さ 637.5m	100
⑫	災害公営住宅整備事業(第1期)	戸建住宅 10戸 集合住宅 38戸	戸建住宅 10戸 集合住宅 38戸	100
⑬	災害公営住宅整備事業(第2期)	敷地造成工事 戸建住宅 8戸 集合住宅 6戸	敷地造成工事 戸建住宅 8戸 集合住宅 6戸	69.5



⑥ JR広野駅自由通路（未来のかけ橋）



広野駅の東西を結ぶ連絡通路（長さ38.4m）を建設中で、完成すれば、迂回せずに駅の東西を行き来できるようになります。平成29年3月完成予定です。

⑦ 日の出橋（浅見川河口）



県道広野小高線と町内折木地区を結ぶため、浅見川河口に新設される橋で長さ49.4mのコンクリート製です。平成29年3月完成予定です。

⑬ 第2期災害公営住宅（折木大平地区）



7月21日に起工式が執り行われ、平成29年3月の完成を目指して平屋の集合住宅1棟、平屋の戸建て住宅8棟の建設が進められています。